



あじさい

vol.55
2026

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 令和8年4月1日 診療開始

		月		火		水		木		金		
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	
本館	耳鼻科	1診	藤代		応援医師		藤代		藤代		藤代	
	総合診療科	2診	糖尿病 三長		糖尿病 三長		リウマチ・膠原病 田中[第1.3.5週] 泌尿器 倉本[第2.4週]	肝臓 佐藤 ※再診のみ			消化器 中畑	緩和ケア 月山 [第2.4週]
		3診	循環器 櫻井	皮膚科 神人 [第1.3.5週] 田端 [第2.4週]	呼吸器 中西		総合診療 廣西			皮膚科 大浦[第1週] 川端[第2.4.5週] 笹尾[第3週]	循環器 星屋	
		4診			脳神経内科 梶本		脳神経内科 梶本				認知症センター 梶本	
		5診	土井 [第1.3.5週] 稲田 [第2.4週]		中畑		内科 応援医師		梶本 [第1.3.5週] 三長 [第2.4週]		稲田	
	整形外科	6診	前田		中川	足の専門 浅井 [奇数週]	太地		佐々木		中川	
		7診	古梅		佐々木		古梅		太地		前田	
	脳外科	8診			認知症センター 深井	深井	深井		深井			
	小児科	9診			樋口				応援医師			青柳
	眼科	1診	田村		岡田	安田 岩西 [第1.5週] [第2週] 住岡 雑賀 [第3週] [第4週]	田村	子ども外来 石川	黄斑外来 小門	中西	岡田	術前外来
2診		山本		小門	中西	山本		田村		小門		
東館	リハビリ	1診	南方		南方		南方		南方		南方	
		2診	天ヶ瀬		天ヶ瀬		天ヶ瀬		天ヶ瀬		天ヶ瀬	
検査	内視鏡	中畑				岡田 (不定期)		岡田 (不定期 C.F)				
	筋電図									阪田 [第2.4週]		

診察受付 月曜日～金曜日：8時45分～ 再診で予約のある方は指定時間（予約票の記載時間）

*当院は原則すべての診療科で予約制となりますので、来院前に予約センターへ電話での予約をお願いします。

紀北分院 予約センター（受付時間 8時45分～15時）

Tel 0736-22-4600

紀北分院 認知症疾患医療センター 診療予約・介護相談（受付時間 9時～17時）

Tel 0736-26-3004

※最新の情報は紀北分院ホームページにも記載しています。



本館改修工事終了のお知らせ

病院東館への移転に伴い生じたスペースを活用し、医療機能の充実と環境整備を目的として進めてまいりました本館改修工事が、令和8年5月に終了いたしました。

工事期間中は、騒音や通行経路の変更などで来院される皆さまにご不便をおかけしましたが、あたたかいご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

今後も、皆さまが安心して受診いただけるよう、より良い医療環境づくりに努めてまいります。



【お知らせ】

・紀北分院広報誌「あじさい」は春夏秋冬の年4回発行します。

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院
分院長 岡田 由香

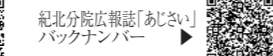
〒649-7113 和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺219

TEL/0736-22-0066 (代) FAX/0736-22-2579



紀北分院
ホームページ

ホームページURL▶<http://www.wakayama-med.ac.jp/med/bun-in/index.html>



紀北分院広報誌「あじさい」
バックナンバー

2026年6月発行



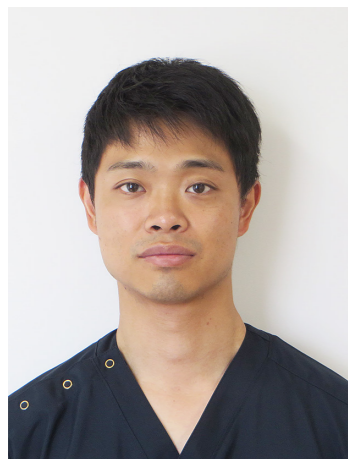
【掲載内容】

- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 診療開始
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 新任助教のご挨拶
- 看護の日
- 認定看護師の紹介
- 外来診療医担当表
- 本館改修工事終了についてのお知らせ



日本医療機能評価機構
認定番号 JCR2323号

■ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 新任助教のご挨拶



耳鼻咽喉科・頭頸部外科
藤代 拓 助教

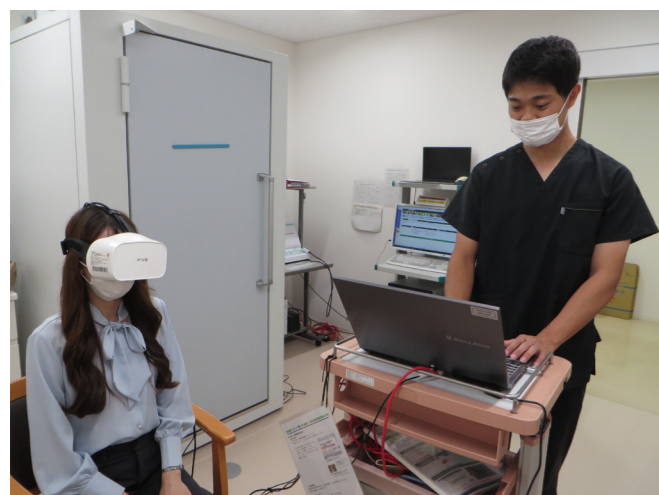
2026年4月、和歌山県立医科大学附属病院紀北分院に、新たに「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」が開設されました。これまで専門的な治療や検査のために遠方の医療機関まで足を運んでいた地域の皆様にとって、より身近な場所で高度な検査、医療を提供できる体制が整いました。

耳鼻咽喉科が対象とする領域は、耳、鼻、のど、そして顔から首にかけての非常に広い範囲にわたります。お子様に多い中耳炎やアレルギー性鼻炎、副鼻腔炎といった日常的な疾患はもちろん、「喉に違和感がある」「首が腫れている」といった些細な変化まで、あらゆる世代の皆様の健康をサポートいたします。耳・鼻・のどは「聞く」「嗅ぐ」「味わう」「話す」といった、私たちが人生を豊かに楽しむための重要な機能を担っています。これらの機能を守り、生活の質（QOL）を向上させることを目的としています。

当科では一般的な外来診療に加え、より深い専門知識と精密な検査を必要とする分野においても、質の高い医療を提供するための体制を整えております。例えば、日常生活に支障をきたす「めまい」に対しては、専門の外来を設け、内耳などの原因を詳しく精査した上で適切な治療やリハビリテーションをご提案します。

また、加齢に伴う聞こえの不自由さや突然の難聴についても、補聴器相談を含めたきめ細やかな対応を行っております。さらに、高齢化社会において重要な課題となっている「嚥下(えんげ)（飲み込み）」のお悩みについても、内視鏡などを用いて飲み込む力を正しく評価し、いつまでも安全にお食事を楽しんでいただけるよう専門的な視点から支援いたします。

当科は、大学附属病院としての高度な専門性を堅持しつつ、地域医療の要としての役割を果たすべく尽力してまいります。症状の軽重にかかわらず、耳鼻咽喉科領域の疾患について不安を抱かれた際には、当科を受診いただければ幸いです。新しく開設した紀北分院の耳鼻咽喉科を、何卒よろしくようお願い申し上げます。



VR（バーチャルリアリティ）技術を使っためまい検査



重心動揺検査

■ 看護の日

5月12日は近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」と定められています。当院では5月11日から看護週間を設け、15日にイベントを行いました。NST・褥瘡対策、骨粗鬆症、糖尿病サポート、認知症サポート、感染対策、緩和ケア・療養生活サポートなど各チームの活動を紹介するパンフレットの配布や展示・看護相談を実施しました。看護相談では、普段測定する機会の少ない血液中の酸素量の測定体験や、持病や生活に関する相談をお受けしました。初めて測定された方に基準値を示しながら説明し、安心していただけたことが印象に残っています。これからも地域の皆様に看護の役割や大切さを身近に感じていただけるよう、取り組んでいきたいと思っております。



■ 認定看護師の紹介

認知症看護特定認定看護師 鈴木 知子



私は、1年間の研修を修了して、2025年に認知症看護特定認定看護師の資格を取得しました。現在は、外来に勤務しながら、認知症になっても住み慣れた地域でその人らしい生活を続けられるように、また入院しても安心して安全に必要な治療を受け、心地良い療養生活を送ることができるよう、院内外が多職種と連携して支援しています。地域医療連携室での勤務経験もあり、ケアマネジャーの資格も取得しているため、地域包括支援センターや担当ケアマネジャーさんとの連携もスムーズにとることができます。患者さんやご家族の心配事や困り事に寄り添い、必要な医療や生活支援・社会参加の場など、その人に合った支援につなげてさせていただきます。

外来での活動

認知症外来や普段の診察場面で、認知症による困り事や不安を感じている患者さんやそのご家族からの相談に対応しています。

院内での活動

院内の認知症サポートチームと身体拘束最小化委員会でリーダーの役割を担っています。定期的にカンファレンスやラウンド、研修会を実施しています。

院外での活動

依頼を受けて、看護学校での講義などを担当しています。今後は、地域での出前講座なども行っていきたいと思っています。

認定看護師としては活動を始めたばかりですが、認知症のある方やそのご家族、地域住民の皆さま、地域の支援者の皆さま、そして院内のスタッフの身近な相談者になることができるように活動していきたいと思っています。外来のあらゆる診療科で勤務していますので、いつでもお気軽にご相談ください。